

金大統領

日韓トンネル提案が

首脳会談時 京義線連結視野に

【ソウル19日田代俊一郎】日本と韓国の首脳会談が二十二日から静岡県熱海市で開かれるが、この会談のなかで、金大中大統領が九州と韓国を結ぶ「日韓トンネル」の共同建設構想を森喜朗首相に提案することを検討し

【5面に関連記事】

【ソウル19日田代俊一郎】日本と韓国の首脳会談が二十二日から静岡県熱海市で開かれるが、この会談のなかで、金大中大統領が九州と韓国を結ぶ「日韓トンネル」の共同建設構想を森喜朗首相に提案することを検討し

【5面に関連記事】

【ソウル19日田代俊一郎】日本と韓国の首脳会談が二十二日から静岡県熱海市で開かれるが、この会談のなかで、金大中大統領が九州と韓国を結ぶ「日韓トンネル」の共同建設構想を森喜朗首相に提案することを検討し

【ソウル19日田代俊一郎】日本と韓国の首脳会談が二十二日から静岡県熱海市で開かれるが、この会談のなかで、金大中大統領が九州と韓国を結ぶ「日韓トンネル」の共同建設構想を森喜朗首相に提案することを検討し

これまで構想された日韓トンネルのルートの一つ



【ソウル19日田代俊一郎】日本と韓国の首脳会談が二十二日から静岡県熱海市で開かれるが、この会談のなかで、金大中大統領が九州と韓国を結ぶ「日韓トンネル」の共同建設構想を森喜朗首相に提案することを検討し

【ソウル19日田代俊一郎】日本と韓国の首脳会談が二十二日から静岡県熱海市で開かれるが、この会談のなかで、金大中大統領が九州と韓国を結ぶ「日韓トンネル」の共同建設構想を森喜朗首相に提案することを検討し

答えている。

日韓トンネルはこれまで日本では旧国鉄や民間団体などの研究、構想としてはあったが、膨大な工事費がかかることで夢のプロジェクトといわれた。また、費用面のほか、韓国側は反日感情やトンネルが新たな経済侵略を生むといったことから消極的だった。

しかし、同大統領は日本文化開放策を実施するなど現在、日韓関係は蜜月時代にあり、また、二十一世紀は「日韓共存共栄時代」として、日本とのパートナーシップをさらに強める方針を打ち出している。

日韓トンネルは旧国鉄などではすでに地質調査などを実施。ルートについては佐賀県の呼子一壱岐一対馬一釜山(全長二百三十五キロ)などが構想されている。費用は五兆円、工事期間は二十年近くと試算されている。

春秋

朝鮮半島の南北分断を象徴していた京義線(ソウル-新義州)を再連結する工事が韓国側で始まった。

事が韓国側で始まった。民族和解の夢を乗せた列車が、軍事境界線を行き交う日は、そう遠いことではない▼閉ざされてきたルート周辺には、地雷が埋設されたままになっている。十萬個という話もある。どこにどれだけ埋めたのか、はっきりしない。完全撤去は容易ではないが、困難を乗り越えて、一日も早く出発進行の合図を聞きたいものだ▼開通すれば韓国と中国が結ばれる。その向こうには、中央アジア、あるいはシベリアを経由して、欧州に至るルートも見えてくる。そんな夢も乗せて、京義線の復元工事が進む▼壮大なユーラシア横断鉄道の西側の終点は、ロンドンになりそう。六年前、ドーバー海峡に海底トンネルができ、大陸と英国が鉄道でつながった。では東側の終点はどこだろう。韓国の釜山か。ひょっとしたら、九州になるかもしれない。日韓トンネルの実現が条件だが、構想はずっと前からある。十年前には、当時の盧泰愚・韓国大統領が来日したとき「玄界灘トンネル」に触れている。その後、話は途絶えていたが、きのう、本紙ソウル支局から「金大中大統領が共同建設構想の提案を検討中」というニュースが飛び込んできた▼博多駅でロンドン行きの列車に乗る。そんな光景を想像するだけでも楽しい。二十一世紀には、夢物語ではなく

北東ア経済圏にらみ

日韓トンネル

韓国、主軸国目指す

日本との物流拡大に重点

【ソウル19日田代俊一郎】朝鮮半島縦断鉄道の京義線復元事業が発車した。この京義線と日本をつなぐ計画が日韓トンネルだ。同トンネルは最初、戦前の軍事戦略論として構想されたが、今度は形を変えて二十一世紀の北東アジア経済共同体構築に向けての大動脈として動き始めた。

【一面参照】

日韓トンネルは戦前、下敷きになっている。

日本とドイツを結ぶ軍事トンネルとして構想された。旧鉄道省は一九三九年に「中央アジア横断鉄道研究会」をつくり、翌年から地質調査、ボーリングを実施したが、第二次世界大戦で中断した。そのルートの一つが呼子―壹岐―対馬―朝鮮半島で結ぶものだ。

円という経費がかかるが韓国側だけの工事といえ、全体の十分の一程度で済むとの計算もある。海峡トンネルは英仏トンネルや青函トンネルがあり、いずれも韓国―対馬間の五十キロ程度の距離だ。対馬―壹岐、壹岐―

呼子間を含め「青函トンネルを三つ造ればいいだけだ」ともいわれるように、技術的には問題ないとみられている。

ただ、総工費、工事期間を考えれば、国家プロジェクトにならざるを得ない。これまで日本では竹

戦後は人的、物的交流のために旧国鉄に引き継がれ、一九七〇年以降は大手建設会社や宗教団体も構想を打ち出した。いずれも鉄道省時代の案をた。また、全体的には五兆

た。今回の日韓首脳会談で、金大統領が提案すれば、初めて日韓の政治的大舞台に、日韓トンネルが姿を現すことになる。

下登元首相らが日韓トンネル建設を主張してい